



1月の採用薬品 (特定個人薬品)

フルティフォーム50エアゾール120吸入用

喘息治療配合剤

杏林製薬

【効】 気管支喘息

(吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合)

【用】 成人：通常、成人には、フルティフォーム50エアゾール(フルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg)を1回2吸入、1日2回投与する。なお、症状に応じてフルティフォーム125エアゾール(フルチカゾンプロピオン酸エステルとして125μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg)を1回2～4吸入、1日2回投与する。

小児：通常、小児には、フルティフォーム50エアゾール(フルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg)を1回2吸入、1日2回投与する。

7. 用法及び用量に関連する注意

症状の緩解がみられた場合は、治療上必要最小限の用量を投与し、必要に応じて吸入ステロイド剤への切り替えも考慮すること。

【副】 添付文書参照



クエンメット配合錠

アルカリ化療法剤/酸性尿・アシドーシス改善剤

日本薬品工業

【効】 【用】 痛風並びに高尿酸血症における酸性尿の改善：

通常成人1回2錠を1日3回経口投与するが、尿検査でpH6.2から6.8の範囲に入るよう投与量を調整する。

アシドーシスの改善：

原則として成人1日量12錠を3～4回に分けて経口投与するが、年齢、体重、血液ガス分析結果などから患者の状況に応じ適宜増減する。

【副】 添付文書参照

※ウラリット配合散の後発医薬品トロノーム配合散が製造発売中止
剤型錠剤を希望のため、剤型・メーカー変更



1月の採用薬品 (院外専用薬品)

プロスタール錠25

前立腺肥大症・癌治療剤

あすか製薬

【効】 【用】

<前立腺肥大症>：

クロルマジノン酢酸エステルとして、1回25mgを1日2回食後に経口投与する。

<前立腺癌>：クロルマジノン酢酸エステルとして、1回50mgを1日2回食後に経口投与する。なお、症状により適宜増減する。

【副】 添付文書参照



ロゼックスゲル0.75%

がん性皮膚潰瘍臭改善・酒さ治療剤

マルホ

【効】 【用】

<がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減>：

症状及び病巣の広さに応じて適量を使用する。潰瘍面を清拭後、1日1～2回ガーゼ等にのばして貼付するか、患部に直接塗布しその上をガーゼ等で保護する。

<酒さ>：

1日2回、患部を洗浄後、適量を塗布する。

【副】 添付文書参照



コムクロシャンプー0.05%

外用頭部乾癬治療剤

マルホ

【効】 頭部の下記疾患：

尋常性乾癬、湿疹・皮膚炎

【用】 通常、1日1回、乾燥した頭部に患部を中心に適量を塗布し、約15分後に水又は湯で泡立て、洗い流す。

【副】 添付文書参照



採用薬品の名称変更

献血アルブミン25%静注12.5g/50mL「ニチヤク」 → 「タケダ」
ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「サンド」 → 「トーワ」

